



## 日本骨髄バンクの現状（平成 27 年 7 月末現在）

	6 月	7 月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,327	2,487	452,954	644,420
患者登録者数	308	271	2,953	45,589
移植例数	113	123	—	18,489

### ■7 月年代別ドナー登録者数（現在数）

10 代	2,825 人
20 代	70,615 人
30 代	143,846 人
40 代	185,466 人
50 代	50,202 人

### ■7 月の 20 歳未満の登録者 296 人

注)平成 24 年 7 月より集計方法が変更されました。

■7 月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／591 人、献血併行型集団登録会／1,834 人、集団登録会／33 人  
その他／29 人

■7 月末までの末梢血幹細胞移植 (PBSCT) 累計数:115 件

注)数値は速報値のため訂正されることがあります。

## 1 AC 新キャンペーン「上原浩治登板」編が 7 月からスタート

AC ジャパンの骨髄バンク支援キャンペーンを 7 月から再開しました。メジャーリーグのボストン・レッドソックスでリリーフエース（救援投手）として活躍中の上原浩治投手が「あなたも誰かのリリーフエースに。」というキャッチコピーで、ドナー登録を呼びかけます。上原投手自身も 2006 年にドナー登録しており、これまでも骨髄バンクを支援していただいています。

同キャンペーンは、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌のほか、交通広告（駅構内や車内吊りポスター）や渋谷センター街のビルボード（屋外広告）にも掲出されています。同キャンペーンの概要は AC ジャパンのホームページでご覧いただけます。

[http://www.ad-c.or.jp/campaign/support/support\\_05.html](http://www.ad-c.or.jp/campaign/support/support_05.html)

## 2 「骨髄バンク推進全国大会 2015 in 高知」開催について

本年度の骨髄バンク推進全国大会は、「骨髄バンク推進全国大会 2015 in 高知～いのちを救えるのは、あなただけかもしれない～」と題して 9 月 12 日（土）、高知市の高新 RKC ホール（高知市本町 3 丁目 2 番 15 号）で開催します。今回は、高知県骨髄バンク推進協議会の第 23 回高知県骨髄移植講演会と共催となります。

第 1 部の式典に続く第 2 部は、「移植が必要な血液病と移植療法」と「移植患者の看護」の講演、第 3 部は、土佐女子高校合唱部による合唱や提供ドナーと骨髄移植経験者の体験談等を予定しています。16 時～16 時 30 分には、会場内でドナー登録会も開催します。

入場無料でどなたでも参加できます。皆様のご来場をお待ちしています。

## 3 7 月 29 日・30 日「子ども霞が関見学デー」にて子ども向けイベント開催

7 月 29 日（水）、30 日（木）の 2 日間、子どもたちに政府の仕事を紹介するための夏休みイベント「子ども霞が関見学デー」が霞が関の各府省庁で開催され、多くの家族連れでにぎわいました。骨髄バンクも厚生労働省内の講堂でさい帯血バンクとの合同ブースを出展し、2 日間で約 550 人の子どもたちが来場しました。子どもたちにはマンガ冊子を読んでクイズに答えた後、骨髄やさい帯血採取の擬似体験と骨髄移植の擬似体験をしてもらい、楽しみながら造血幹細胞移植についての理解を深めてもらいました。

## 4 非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科の認定について

以下の施設が新たに非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科として認定されました。これまでに認定された施設は 89 施設です（8 月 7 日現在）。

### ◆非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科

- ・採取施設                      ・移植診療科
- 高松赤十字病院              同左 血液内科

## 5 小学校で初めての骨髄バンク絵本朗読会

7 月 16 日（水）、上野小学校（東京都台東区）の 5・6 年生、約 110 人を対象に骨髄バンクの絵本朗読会を行いました。朗読した絵本は、「春ちゃんは元気です」（松田のぶお著）という、白血病になった 4 歳の少女の物語です。ナレーターで骨髄提供経験者の種 麻子さんが朗読しました。今回が小学校で初めての骨髄バンク絵本朗読会ですが、「白血病のこと、ドナーのことをはじめて知り、自分も協力したい」などの頼もしい感想が寄せられました。今後、同様の朗読会を積極的に展開していきます。絵本朗読会の開催を希望される方は、日本骨髄バンク広報渉外部（03-5280-8111）までご連絡ください。

## 6 東京ドームで今年 2 回目の骨髄バンクドナー登録会開催

読売巨人軍の社会貢献活動「G hands プロジェクト」の一環として、今年 2 回目のドナー登録会が 7 月 31 日（金）に東京ドームで行われ、17 名の登録がありました。登録者には読売巨人軍のマスコット「ジャビット」が描かれた限定ドナーカードが進呈されました。夏休みを利用して茨城県の高校生にもドナー登録の呼びかけやリーフレット配布をしていただきました。また、3 歳の時に骨髄移植を受け、現在は元気になった斉木貴良君が始球式を務めました。

9 月 1 日（火）の富山市民球場と 2 日（水）の石川県立野球場でもドナー登録会を行います。

## 7 「友情」「明日への扉」公演が今年もスタート

秋恒例の舞台が、今年も下記の日程で上演されます。

### ○「友情～秋桜のバラード～」（劇団絵生）

8 月 21 日（金）の大田区民ホール・アプリコを皮切りに全国 13 会場で上演されます。

初演から 16 年、上演回数 547 回を数えます。

詳しくはホームページをご覧ください。（<http://www.yu-jo.net/>）

### ○骨髄移植推進キャンペーンミュージカル「明日への扉」（滋慶学園グループ）

■東京公演    9 月 17 日（木）、18 日（金）    ・大田区民ホール・アプリコ

■大阪公演    10 月 9 日（金）、10 日（土）    ・NHK 大阪ホール

1994 年の初演から 2014 年までに 137 回の公演を行い、18 万人を超える動員実績があります。

詳しくはホームページをご覧ください。（<http://www.asuenotobira.jp/>）

## 8 当法人の会議等開催予定

◆会議の傍聴をご希望の方は、事前に当法人総務部までお申し込みください。

会議名	公開・非公開	開催予定
臨時理事会	公開・一部非公開	9月18日（金）17：30～廣瀬第2ビル地下会議室

### コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

## 9 新 HLA 適合検索評価点導入に伴う運用の変更について <連絡責任医師、移植医師、登録医師の方へ>

MONTHLY JMDP 7 月号でお伝えしましたとおり、この度、新 HLA 適合検索評価点導入に伴う運用を変更することになりました。主な変更点および現在「自動検索」を選択されている登録患者を「マニュアル検索」へ変更するスケジュールは下記のとおりです。詳細は当法人ホームページ（HOME > 医師の方へ > 患者主治医の方へ > 医師宛通知文）、または、添付資料をご確認の上、ご対応くださいますようお願いいたします。

<主な変更点>

1. HLA 適合検索評価点が新しくなる。
2. 抗原のみ判明の 6/6 マッチより、アレル 7/8 マッチが検索しやすくなる。
3. アレルマッチ・アレルミスマッチの評価は、HLA - A=B=C=DRB1 となり同等となる。
4. 自動検索を廃止する。

<スケジュール>

- 9 月 1 日（火）から 停止・保留中の方を順次変更
  - 9 月 30 日（水） コーディネート進行中の方を一斉に変更
  - 10 月 1 日（木） 新 HLA 適合検索評価点でのドナー検索開始
- \*新規登録患者の「自動検索」は 8 月 31 日（月）受付終了。

## 10 HBV DNA 定量検査方法の変更に伴う確認検査時の採血量増量について<医師の方へ>

確認検査の B 型肝炎ウイルス検査で HBc 抗体陽性かつ HBs 抗体 128 倍以上のドナーが選定された場合、残検体を用いて HBV DNA 定量〔TMA〕を実施しています。このたび、HBV DNA 定量〔TMA〕の試薬が販売中止となり、検査方法が TMA 法から PCR 法に変更されます。これに伴い、検査に必要とする血清が 1.5mL 増加し、現在の採血量(9mL)では不足するため、ドナー確認検査時の採血量を増やすこととしました。

詳細は【別紙 1】をご確認のうえ、ご対応くださいますようお願いいたします。

## 11 ドナー適格性判定基準の変更について<医師の方へ>

以下の項目についてドナー適格性判定基準を変更します。詳細は、【別紙 2】をご参照ください。

- ① 血管確保
- ② マラリア感染地域
- ③ HTLV-I

## 12 骨髄液バッグ・末梢血採血管の取り扱いについて（注意喚起）〈医師の方へ〉

受領した骨髄液バッグ並びに末梢血採血管に ID 等の識別可能な表示がないとの報告が複数の移植施設からありました。万一、骨髄液バッグの取り違えが発生した場合、患者さんに重大な事態が生じます。

詳細は【別紙 3】を参照のうえ、確認の徹底をお願いします。

## 13 フォローアップ関連帳票の変更について（通知）〈医師の方へ〉

骨髄採取完了報告書（ハーベストレポート）については、すでに抗凝固剤の記載方法を変更していますが、記載内容を統一するため、採取報告書（速報）についても 8 月 17 日（月）発送分から変更します。

詳細は、【別紙 4】をご参照ください。

## 14 骨髄採取時における細胞数の途中カウントについて〈医師の方へ〉

一部の採取施設において、細胞数の途中カウントを実施していないため、採取予定量が少ない場合、予定量程度での採取終了後に細胞数カウントを行った結果として、患者体重あたりの細胞数が  $1.0 \times 10^8/\text{kg}$  以下だったという事例が発生しました。この事例を踏まえて検討の結果、患者保護の観点から、「骨髄採取マニュアル」の基準を一部変更します。

詳細は【別紙 5】をご参照のうえ、ご対応くださいますようお願いいたします。

## 15 検体保存事業における採血管について（注意喚起）〈医師の方へ〉

ここ最近で、検体保存施設に血液が漏れた状態で採血管が到着する事例が続きましたので、以下の点にご注意のうえ、ご対応いただきますようお願いいたします。

- ・ 針を蓋に思い切り刺さない
- ・ 採血後の転倒混和の際、漏れが無いかを確認する
- ・ 梱包前に採血管の蓋に亀裂が無いかを確認する

## 16 連絡事項

〈9 月連休時期の確認検査予約について〉

### ● 確認検査

ドナーがすでに HLA（DNA）の情報を持っているか否かにより、対応が異なります。

どちらに該当するかは、地区事務局から申し送りをしますので、それに従って日程調整をお願いします。

- ① 一般血液検査および HLA ビーズ法の場合⇒9/17（木）、9/18（金）は実施不可。
- ② 一般血液検査のみ⇒カレンダー通り実施可能。
- ③ 確認検査再検査⇒カレンダー通り実施可能。

- SRL の予約期限⇒通常どおり（確認検査実施は予約日から 4 営業日以降）。